

DXへの挑戦を表彰します！ 『TOHOKU DX大賞2022』



募集期間：2022年7月29日（金）～2022年9月30日（金）

東北経済産業局では、東北地域において、「デジタル技術を駆使し、製品・サービスの高付加価値化や新事業展開、業務プロセスの効率化等を目指し**DXに挑戦する企業**」や、「**DXに資する人材育成等の支援を積極的に展開する企業又は団体**」を表彰する「TOHOKU DX大賞2022」を実施します。

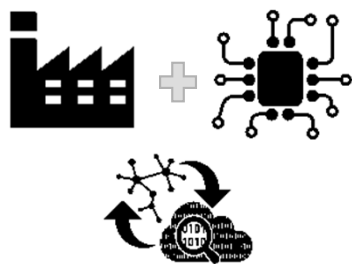
顧客や社会のニーズをとらえ、デジタル技術を活用したチャレンジングな取組をされている皆様からの応募をお待ちしています！

表彰の種類

- ① **製品・サービス部門**（新製品・サービスの提供）
- ② **業務プロセス部門**
- ③ **支援部門**（DXに資する支援）

※部門ごとに、最優秀賞1件、優秀賞2件、計9件程度を表彰。

たとえば・・・こんな取り組みを募集します！



製造ラインで蓄積したデータを分析、解決すべき要因を特定し、生産性向上を達成！



画像認識技術とAIを駆使し、サービス効率化・最適化を実現！



企業等のデジタル化・DXを伴走支援することで地域のDX化を推進！

募集及び表彰の対象

・申請時点において**東北地域に本社・事業所等が立地している企業（個人事業主を含む）又は団体**が対象となります。（自薦・他薦いずれも可能です。）

※応募方法などは裏面を参照ください！

評価項目

選考にあたっては、以下の3項目を総合的に勘案して審査を行います。

①革新性

新規性、独創性、新規市場の開拓可能性や、克服技術の難易度、ボトルネック解消の困難性、性能、品質面の優位性・信頼性、効率性、生産性、合理性、能率向上への寄与の面から評価します。

②波及効果

経営貢献度（売上・収益、コスト削減）、市場シェア、新規市場への影響、他事業への転用・応用・将来性、普及可能性、既存システムへの影響の面から評価します。

③社会的課題への対応

データとデジタル技術を活用して、人材不足をはじめとする社会的課題の解決を通じて新たな付加価値を創出している、もしくはその見込みがある取組を評価します。

申込方法

以下のページに掲載している応募要領をご確認の上、様式に必要事項を記入し、以下に記載のお問合せ・提出先までメールにてご提出ください。

東北経済産業局HP TOHOKU DX大賞2022 ページ：

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/220729.html



お問合せ・提出先

東北経済産業局 製造産業・情報政策課 デジタル政策担当（担当：佐藤）
〒980-8403 仙台市青葉区本町3-3-1
電話：022-221-4895（直通） E-MAIL: thk-joho@meti.go.jp

前回の受賞者一覧

【受賞案件】

①製品・サービス部門

最優秀賞：(株)弘栄ドリームワークス（山形県）

優秀賞：(株)SRA東北（宮城県）

優秀賞：山形東亜DKK(株)（山形県）

③支援部門

最優秀賞：東北大学病院（宮城県）

優秀賞：(株)ミヤックス（宮城県）

優秀賞：アクセンチュア(株)（福島県）

②業務プロセス部門

最優秀賞：(株)ホリ・コーポレーション（山形県）

優秀賞：イデアルファアール(株)（山形県）

優秀賞：(株)マイスター（山形県）

選考委員会特別賞：(株)サニックス（山形県）

<2021年度TOHOKU DX大賞>

（事例集）

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/220523.html

（受賞記念フォーラムの様子）

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/211105.html

